

眼科向け機能のご紹介



スリットランプ

- ハイビジョンカメラ
- コンボジットビデオ
- Sビデオ

- ビデオキャプチャケーブル
- USBケーブル



USBフットスイッチ



- 静止画記録、映像をそのまま動画として保管も可能
- 取り込んだ画像は、患者ID、検査日時など患者情報や検査情報を入力可
- 画像取り込みの際に、右目・左目を表示するマークを付与
- スリットランプや眼底カメラの画像を一元管理

スリットランプからの映像をライブ映像として表示し、映像を確認しながらフットスイッチ等、外部スイッチを利用して画像をキャプチャしGTPLUS+に取り込みができます。

動物病院向け機能のご紹介



- 外傷や患部の撮影データから、エコー、X線撮影データ、眼科機器の記録画像を一括で管理
- 画像比較機能を使用して、視覚的に飼い主様へ症状や経過を説明
- 病院の規模に合わせて、1ライセンスから始められ、簡単にライセンス追加

動作環境

OS	Microsoft Windows 10 / 11
CPU	Intel Core2 2GHz以上 (Intel Core i5 3GHz以上推奨)
メモリ	4GB以上 (2GB以上推奨)
ディスプレイ	1024×768 (XGA) 以上 24ビットカラー以上

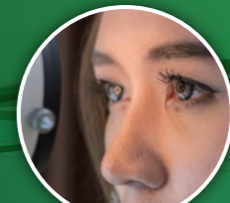
製品評価版ダウンロード 医用画像製品サイト (<https://teacmv.jp>) にてGT PLUSの機能を試せる評価版をダウンロードいただけます。

注意

* 本製品は、参照や経過説明のために静止画や動画をファイリングすることを目的としたもので診断に用いることを目的としたものではありません。
 * 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
 * 水、湿気、湯気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

* 仕様および外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 * 記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。
 * Windowsは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 * Intel、Intel Coreはアメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の登録商標です。

医療現場のさまざまな映像機器に対応！ 画像の取込み・管理・閲覧・ 書き出し・印刷をサポート



眼科向け

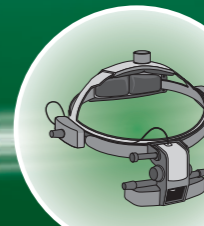
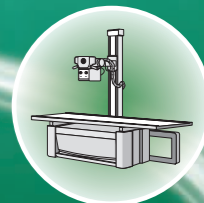
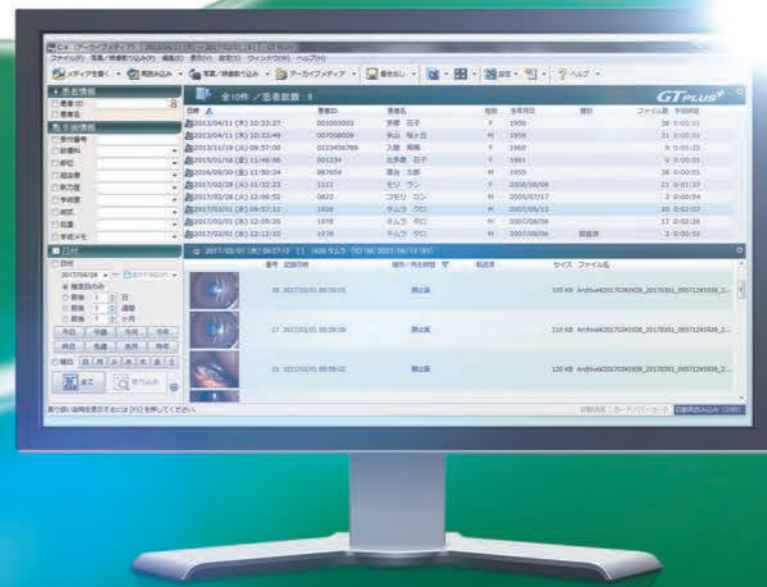


消化器内科向け



動物病院向け

- LIVE映像の記録
- 検査画像の取込み
- 過去画像の閲覧・比較



スタンドアロンで導入し、後からネットワーク運用に拡張可能

PCにインストールするだけ！ まずは、低予算で画像管理。

GT PLUSは、簡単な操作で医用画像の管理が可能な画像管理ソフトウェアです。
 お使いのPCにインストールするだけで、医療現場で使用される複数の映像機器の画像データを取り込み、一括で管理、動画の書き出しや好みのフォーマットでの印刷まで行います。
 患者さんへの病状説明やこれまでの治療の経過確認、検査画像の提出作業など医療業務の効率化に最適なシステムです。

画像管理ソフトウェア

GT PLUS⁺



○ 画像を取り込む

PCのハードディスク内にアーカイブメディア（仮想的なメディア）を作成し、そこに「オフライン取り込み」（SDカードなどのメディアを取り込み）と、「オンライン取り込み」（ネットワーク転送による取り込み）、「ライブ映像取り込み」（ビデオキャプチャ）により画像を取り込むことで、まるで1つのメディアのように取り扱うことができ、検査画像を一元管理できます。

スリットランプ ハンディタイプ 据え置きタイプ CCD/CMOSカメラ	眼底カメラ 	ヘッドマウントカメラ 	デジタルカメラ ビデオキャプチャデバイスとして
DICOM 超音波装置 レントゲン装置(CR)	TEAC医用画像製品 動画・静止画レコーダー MVシリーズ	PDFファイル PDFファイルをドラッグ&ドロップ	各種メディア CD・DVD、USBメモリー、SDカード、MO、外付けHDD

フォルダ階層一括取り込み
 検査データのフォルダ階層を(日付/施設名/性別/患者ID/などで)振り分けて、取り込みます。一定のルールで決められたフォルダ階層に記録されているファイルをアーカイブメディアに取り込むことができます。

各指定のフォルダをそのまま取り込み
 ● 日付 ● 患者ID・患者名 ● 性別 ● 施設名 など

取り込み

書き出し

- LIVE映像
- 取り込み画像
- PDFファイル
- 過去画像

検査情報・メモを追加して管理可能

画像管理ソフトウェア
GT PLUS⁺

○ 画像を書き出す

検査画像は、DVDやUSBメモリーなどの記録メディアもしくはPC内の他のフォルダへ書き出すことができます。一般的なブラウザでもご覧いただける様に汎用的なフォーマットでデータを書き出すことも可能です。学会発表など様々なシチュエーションでご活用下さい。

ブラウザ表示用フォーマット 書き出した画像の一覧をインターネットブラウザで表示できます。	ViewFile転送フォーマット 他システムへの画像送信を行う場合に利用できます。
ファイル 画像ファイル/動画ファイルとして書き出します。	ドラッグ&ドロップ 電子カルテに貼りつける、またはフォルダに書き出す場合に利用できます。

フォルダ階層を作成して書き出し
 ルールに従ってフォルダ名やファイル名を決定し、DVDやUSBメモリーなど各種メディアに書き出せます。GT PLUSがインストールされていない施設間での受け渡しに利用できます。

- 医師会への提出に
- 各自治体・機関への提出に

例：健康診断の結果を各自治体や機関等の指定フォーマットへ合わせるすることができます。

● 絞り込み検索

詳細モード
 検査種別、検査メモなど細かな情報で検索

- 患者ID ● 日付 ● 患者名
- 担当者 ● 検査種別 ● 実施者
- 検査場所 ● 受付番号 ● 部位
- メディア ● 処置 ● 検査メモ

簡易モード
 患者ID、または日付から検査リストを検索

患者ID: [検索欄] 日付: 2017/04/24 ~ 2017/03/01

指定日のみ
 ● 前後 1 日
 ● 前後 1 週間
 ● 前後 1 ヶ月

今日 今週 今月 今年
 昨日 先週 先月 昨年

曜日 日 月 火 水 木 金 土

全て 絞り込み

● プレビュー表示

- 単一表示から16×16の間で自由にサムネイル表示
- 画像の拡大/縮小、整列表示

4×2表示

整列表示

● 検査リスト

検査一覧リストを表示し、簡単に順序を切替可能

● 検査比較

同一患者の新旧を左右上下と最大4つまで1画面に表示可能

3検査表示

● 動画簡単編集

重要な部分を短い動画や静止画として切り出す編集機能を搭載

動画 静止画

● 印刷

- 一度印刷したプリンタを記憶し、再設定不要
- 保存している検査画像を自由に印刷可能
- 単一画像/選択複数画像/特定部分のみ拡大
- 各情報を追加して印刷可